

8/10 平成30年夏巡業白河場所
●中央体育館（総合運動公園内）

横綱鶴竜をはじめ、先の名古屋場所で優勝した関脇御嶽海など、約120人の力士による迫力ある取り組みや横綱土俵入りに、駆け付けた相撲ファンから歓声と拍手が送られました。

また、きつねうち温泉を歌詞に盛り込んだ相撲甚句や相撲の禁じ手を面白おかしく紹介する初切りなど、巡業ならではの催しに、会場は大いに盛り上がりました。



㊦鶴竜の横綱土俵入りと㊦大関高安との結びの一番

8/5 白河関まつり
●小峰通り ほか

白河戊辰150周年を記念して「白河盆踊り」が披露された後、22団体・約1,200人による白河関の踊り流しが行われました。

夜には『市民納涼花火大会』が行われ、小峰城を背景に約5,200発の花火が夜空を彩りました。



㊦白河盆踊り ㊦さずな賞(特別賞)を受賞したチーム市役所

8/6 白河の歴史・文化再発見事業
小学6年生学びの集い
●市立図書館りぶらん

学びを深め、ふるさとの誇りを発信する力を高めることを目的に『小学6年生学びの集い』が開催されました。「白河からみた戊辰戦争」をテーマに講義を受けた後、各小学校の代表児童が地域の歴史や伝統文化を発表し、意見交換を行いました。

最後に「ふるさとを知り ふるさに愛着をもつこと」と題した鈴木市長の講話を聞き、参加した児童は地域を知る大切さを学びました。



▲各グループに分かれて地域の歴史などを発表する児童

8/9 コープフードバンク協定締結
●市役所本庁舎

市は生活協同組合連合会コープ東北サンネット事業連合と「コープフードバンク活動に関する基本協定」を締結しました。

同連合が行う「フードバンク活動」を通して、無償で提供された食品などを市が管理し、生活に困窮している方に提供します。これにより、食品の無駄を無くし有効活用を図るとともに、福祉サービスの向上を目指します。



▶締結式での辺見一真県南生活協同組合理事長と鈴木市長

8/1 芳賀祐司教育長が就任
●本庁舎教育総務課 内2383

教育長就任にあたって

このたび、8月1日付けで教育長を拝命しました芳賀祐司です。重責に身の引き締まる思いです。

自分が生まれ育ち、また、教職人生で一番長く勤務した白河市で、再び教育の仕事ができることをうれしく思っています。

小・中学校両校での教職経験や教育行政での勤務経験をいかして「歴史・文化のいきづくまち」白河市の教育行政のより一層の充実・発展のために、精一杯取り組んでまいります。子どもたちが夢や希望を実現する力を身に付けるとともに、市民が進んで学び、生きがいのある豊かな生活が送れるよう力を尽くしてまいります。市民の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。



▶芳賀祐司教育長／表郷出身、新潟大卒。今年3月に白二小校長を定年退職し、現職。

7/30-31 ランニングクリニック開催
●総合運動公園陸上競技場

地域のスポーツ振興や陸上競技力向上を目的に、男子マラソンの元日本記録保持者で駒澤大学陸上競技部ヘッドコーチの藤田敦史さんが講師を務め、参加した中高生約60人は練習方法や食事に関するなど、トップレベルの指導を受けました。



7/20 ご当地ナンバー「白河」導入決定
●本庁舎企画政策課 内2323

白河ナンバー交付開始は2020年度中の予定

自動車のご当地ナンバー「白河」の導入が決定し、本市・矢吹町・西郷村・泉崎村および中島村の5市町村・商工団体・観光団体などで構成される「図柄入り白河ナンバー導入実行委員会」の設立総会が開催されました。

ナンバーは白河地域を象徴する図柄入りプレートを選択でき、同委員会は今後、その図柄の選定や白河ナンバーの周知に取り組みます。



▶実行委員会のメンバー

7/25 三井住友海上との連携協定締結
●市役所本庁舎

市は三井住友海上火災保険(株)と、地域の活性化および市民サービスの向上を目的とした包括連携協定を締結しました。

防災・減災やリスクマネジメント、子育て・高齢者・障がい者支援、地域産業の支援や観光・文化振興に関することなど9項目を定め、具体的な内容を今後協議していく予定です。



▲(左から)締結式での藤田公室長、鈴木市長、小坂源同社執行役員東北本部長、小嶋俊彦同社福島支店長